

Anti human HNF4 γ mouse monoclonal antibody

HNF4 γ : Hepatocyte Nuclear Factor 4 γ

製品コード PP-B6502A-00

Clone No. B6502A

Lot. A-1

濃度 1mg/mL

容量 100 μ L

Ig class G1

Nomenclature NR2A2

Genbank Z49826

由来 ヒトHNF4 γ (91-212 aa) のBaculovirus 発現物を免疫した BALB/c マウスの脾臓細胞と、マウスミエローマ細胞 (NS-1) を融合して得たハイブリドーマを、BALB/c マウスに接種して得られた腹水。

特異性 ヒト HNF4 γ と特異的に反応する。ヒトHNF4 α と反応しない。ラットHNF4 γ と交差反応する。他の動物種との交差反応は未検討。

精製法 硫酸塩析法

溶媒 生理的食塩水(防腐剤として0.1% NaN₃添加)

Application 使用濃度は実験にあわせて至適化が必要です。

Western Blot 可
参考使用濃度 適宜調整してください

非還元 Western Blot 可
参考使用濃度 適宜調整してください

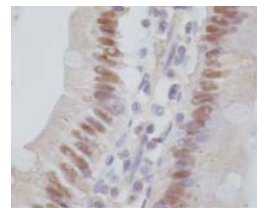
ELISA 可
参考使用濃度 適宜調整してください

免疫沈降 可
参考使用濃度 適宜調整してください

Supershift Assay 未検討
参考使用濃度 -

クロマチン免疫沈降 未検討
参考使用濃度 -

免疫染色 可
参考使用濃度 10 μ g/mL



ラット
十二指腸/上皮細胞/
パラフィン切片

保存方法 1ヶ月程度の保存の場合は、2~8°Cで保存可能です。長期保存の場合は、抗体を小分けした上で、-20°C 以下での保存をお勧めします。また、凍結融解を繰り返すと、抗体が劣化し、本来の性能が得られない場合があるため、お避けください。

参考文献

備考 溶媒に含まれるNaN₃は、鉛や銅と反応し爆発性化合物を形成する恐れがあります。廃棄の際には大量の水と一緒に希釈して廃棄してください。

FOR RESEARCH ONLY. NOT FOR USE IN HUMANS.

本製品は研究目的のみで使用することができます。人やそのほか動物の疾病診断、治療・予防に使用することはできません。研究目的以外で使用する場合は、あらかじめ弊社にご相談ください。

MADE IN JAPAN

Jun 26, 2019